



イチゴ農家

畠山 奈々子さん(千振)



畠山奈々子さんは、大学生のときに「夏のイチゴは珍しい」と大学の教授から聞き、夏秋いちごの勉強を始めました。4年前に、農家で果物や野菜を栽培している両親から「夏秋いちごなつおとめ」の栽培を引き継ぎ、就農しました。初めの年は、苗づくりに苦戦。2年目は、経費削減のためミツバチの数を減らしたら受粉に失敗。3年目は酷暑。今年は日照不足と、毎年さまざまな問題に奮闘しているそうです。

「問題が発生するたび大変ですが、毎年新たな発見があるのでイチゴ栽培は楽しいです」。なつおとめの特長は、酸味がさわやかでアイスやケーキのクリームとの相性が良いこと。イチゴ栽培と発見を楽しむ畠山さんとの相性も抜群です。

短歌

合歓の木に木通の弦の絡まりて
花か実か鎌持ちて思案す
息せず生まれし仔牛に涙して
無言で朝の乳を搾りぬ

中島 君江
塩島 恵子

遊行柳投句箱

蛙鳴く遊行柳の幹回り
梅雨晴間遊行柳と白い雲

加須市
大田原市
井上 昌子
大越 秀子

俳句

野良仕事日差し燦々梅雨晴間
海の日や海なし県に今は住み
夏座敷ねる児の頬を撫てる風
梅雨晴間カラスが狙ふ犬の餌
晩節を汚すことなく沙羅の花
嵐去り子等の木登り青胡桃
村と村つなぐ野の川姫女苑

平岡 丈子
角田富美子
七海 英音
仲川 光風
小森 静江
白田 静江
大島 昇
郷 華

那須文芸

甘かりしアイスクャンデーあの戦後
海の日波の静かや誕生日
禅寺の零雨に烟る濃紫陽花
峰雲や佐渡の入江の鹽船
肺病みし兄の青春青胡桃
風入れて足音まつや夏座敷
実梅落つびくりと動く猫の耳
青胡桃少年の日の足の傷
夏つばき二階の窓の開かぬ家
夏座敷廊下に覗く庭の池

山口 生石
中島 慶子
井出かへい
松浦 秀文
鮎瀬 汀
津田イツ子
岡部 慶子
長島 啓子
齋藤 照代
郷 華

「広報那須」に広告を掲載しませんか

■広告の大きさとお掲載料

1号広告 縦5cm 横17cm 20,000円
2号広告 縦5cm 横8cm 10,000円

■掲載方法

掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。

■申込み・問合せ 総務課秘書広報係
☎72-6901

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 8月19日(月)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課秘書広報係 ☎72-6901